

社会資本総合整備計画 事後評価書（案）

計画の名称	みやしろの都市基盤における良好な水環境の創造			
計画の期間	令和2年度	～	令和2年度	(1年間)
計画の目標	交付対象	宮代町		

宮代町の第一及び第二中継ポンプ場設置後20年以上経過し、主要設備の老朽化が顕著であったため、平成27年度に宮代町長寿命化計画を策定し、対策工事を進めてきたところである。長寿命化計画の最終年度にあたる今計画期間においては、未着手である第二中継ポンプ場の電気設備の長寿命化対策及び土木施設の耐震化対策工事を実施することにより、地域の水環境の安全と安心の実現に資する

計画の成果目標（定量的指標）
①電気設備の長寿命化対策実施率を0%から100%に増加させる。 ②土木施設の耐震化対策実施率を0%から100%に増加させる。

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (R2当初)	中間目標値	最終目標値 (R2末)	
① 電気設備の長寿命化対策実施率 対策を実施した施設数 3点 / 対策が必要な施設数 3点	0.0%		100.0%	
② 土木施設の耐震化対策実施率 対策を実施した施設数 2点 / 対策が必要な施設数 2点	0.0%		0.0%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	42百万円	A	42百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%
-------	---------------	-------	---	-------	---	------	---	------	---------------------------	------

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
宮代町下水道事業審議会	令和3年12月
	公表の方法
	宮代町ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 道路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											R2	R3	R4	R5	R6		
中川処理区																	
A1-1-1	下水道	一般	宮代町	直接	宮代町	ポンプ場	改築	第一及び第二中継ポンプ場長寿命化対策事業	施設改築、更新及び耐震化	宮代町						42	
合計															42		
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
合計																	

番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考					
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
										合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考					

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		①電気設備の長寿命化対策実施率が増加した。 ② -									
II 定量的指標の達成状況	指標③（ポンプ場における長寿命化実施率）	最終目標値	100.00%	目標値と実績値に差が出た要因	目標達成						
		最終実績値	100.00%								
	指標③（ポンプ場における耐震化実施率）	最終目標値	100.00%	目標値と実績値に差が出た要因	耐震必要箇所が土木施設の地下底部につき、耐震対策工事が困難である。						
		最終実績値	-								
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因							
		最終実績値									
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因							
		最終実績値									
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）											

3. 特記事項（今後の方針等）

今回目標が達成できなかった、ポンプ場の耐震化対策については、令和4年度以降に策定を予定している、下水道ストックマネジメント計画において再検討するものとする。